

2026年6月18日

Honda のラグビーチーム、 活動拠点の移転に伴いチーム名称を「栃木ホンダヒート」へ変更 ～エンブレムなどのVI（ビジュアルアイデンティティ）も一新～

Honda は、所有するラグビーチーム「三重ホンダヒート」のチーム名称を、2026 - 27 シーズンより「栃木ホンダヒート」に変更します。また、エンブレム、ロゴ、マスコットなどのVI（ビジュアルアイデンティティ）を一新します。これらの変更は、2026年9月に活動拠点を栃木県宇都宮市に移すチームの新たなスタートを象徴するものです。そして、これまで鈴鹿の地で65年にわたり培ってきた歴史と思いを継承しながら、栃木県の皆さまと共に新たな価値と感動を創造していくという決意を込めています。なお、新チーム名称および新VIは2026年7月1日（水）から使用を開始します。

これに伴い本日、栃木県宇都宮市にて報道関係者向けの発表会を開催しました。



新たなエンブレムは、地域、ファン、選手、スタッフ、それぞれが抱く情熱や夢が重なり合い、大きな熱（HEAT）となる姿を表現しました。また、チームバリューである「“BIND” All Dreams」のもと、強い結束で夢に向かって挑戦するという姿勢を表しています。マスコットキャラクターの「ヒートくん」は、長年親しまれてきた面影を残しながら、より幅広い世代の皆さまに愛される存在を目指し、これまで以上に表情豊かでエネルギッシュな姿にしました。



新エンブレム



新ロゴ



マスコットキャラクター「ヒートくん」

発表会では、ゼネラルマネージャーの大橋幸平、JAPAN XV※にも選出された星野克之選手らが、栃木県宇都宮市への移転に向けたこれまでの取り組みや、移転に先立ち、2025-26シーズンに宇都宮市のホンダヒート・グリーンスタジアムで開催したホストゲームの戦績を報告し、チームのクリエイティブディレクターである金森聡史が新 VI に込めた想いや今後の活動方針について説明しました。

今後、栃木県で活動するチームとして、ラグビー競技の普及・育成活動や、選手が小学校を訪問し夢や挑戦することの大切さを伝える「ヒート授業」の実施、地域イベントへの参加など、スポーツを通じた地域貢献活動をこれまで以上に推進していきます。

また、2026年8月末には宇都宮市ゆいの杜に新たなクラブハウスおよび練習場が完成予定です。チーム活動の拠点としてだけでなく、地域との交流やラグビー普及活動の場としても活用し、地域に根差したチームづくりを進めていきます。

Honda はこれからも「スポーツ活動を通じて、挑戦する人々を増やし世界中の人々の人生を豊かにする」というビジョンのもと、夢の実現に向けてチャレンジするアスリートを応援していきます。

※ 日本ラグビーフットボール協会が編成する正代表（ラグビー日本代表）に準ずる、第2ナショナルチーム

■栃木ホンダヒート ゼネラルマネージャー 大橋幸平のコメント

「2026-27シーズンより、私たちは『栃木ホンダヒート』として新たなスタートを切ります。三重・鈴鹿で支えていただいた皆さまへの感謝を胸に、栃木の地でさらなる成長と飛躍を目指し、プレーオフ進出そして日本一に向けて、チーム一丸となって挑戦を続けていきます」

三重ホンダヒート 公式サイト	https://www.honda-heat.jp/
Honda のスポーツ活動について	https://global.honda/jp/sports/
JAPAN RUGBY LEAGUE ONE 公式サイト	https://league-one.jp/